

第 92 回まえばし C I T Y エフエム 番組審議会 議事録

【会議名】 第 92 回まえばし C I T Y エフエム 番組審議会
【日時】 令和 3 年 3 月 19 日（金） 午前 10 時 30 分～
【会場】 K⁺BIX 元気 21 まえばし 1 F M-WAVE 第 1 スタジオ
【出席審議委員】 今村一之、岡正雄、関口知子、半澤冬樹
【欠席審議委員】 町田信明
【事務局】 山崎恵美

◇ 審議事項

第 1 号議案 放送報告

① 2021 特別番組 春の全国交通安全運動

「交通事故死 0 を目指す」～安全は小さな注意の積み重ね～

放送日時：4 月 5 日（月） 14：00～14：25

再放送：4 月 5 日（月） 22：00～22：25

まえばし CITY エフエムでは春と秋は全国、夏と冬は県民の交通安全運動期間に合わせて年 4 回特別番組を放送しています。

第 2 号議案 番組審議

番組名：防災について考える、防災特別番組について

放送日時：3 月 8 日（月）～3 月 12 日（金） 14：30～14：49

3 月 11 日放送回のみ黙祷が入るため 14：28～14：49

パーソナリティ：目崎 望

ゲスト：前橋市防災危機管理課より 2 名

内容：2011 年 3 月 11 日の東日本大震災から 10 年経ち、震災当時の事やその後の前橋市の取り組みなどを紹介しながら 3 月 11 日を忘れない、自分たちにできる災害への備えなどを発信する。

【審議委員より】

第 2 号議案 に関して

○番組は良くできているし、聞きやすかった。

○毎日同じ内容を放送するより、何本かバリエーションをもって放送したほうが良い。

例えば・大学の方や防災関連の企業方など一般市民の方の話

- ・地域組織の取り組み
- ・防災ラジオの使い方、実際にどのように役に立ったのか
- ・地域の方とのコミュニケーションの取り方や働きかけ

- 災害後、県や市の対策、市民への防災に関するアピールはどのように変わったかを聞いてみたい。
- ラジオを聞いて安心できることも大事。災害をきっかけに現在はこのように変化しているので安心して下さいという事を発信していくことも大切なのではないか。
- 忘れかけていたことを思い起こさせてくれるような内容だった。
- 3月15日号の広報誌でも災害とまちの安全ひろメールを取り上げた内容だったので相乗効果になる。
- 前橋は災害が少ないという印象だったが、そうではないと気づかせてくれる内容だった。
- 大雪時前橋市には除雪機が無かったが、それをきっかけにサービスセンターごとに除雪機を配備した。というような災害後の対応がきちんと発信されれば安心につながる。
- 今回の番組内で紹介している「まちの安全ひろメール」は登録の仕方まで伝えた方がよい。
- より多くの方に聞いていただけるように番組名をもっと工夫したほうが良い。

【事務局より】

M-wave では令和元年の台風19号発生時、避難所情報等防災情報を発信しました。また、市政番組や夕方の防犯情報番組で前橋市が登録の普及を進めている「まちの安全ひろメール」を紹介するなど、災害・防犯に対する市民の意識向上と啓発を促しています。今回の番組をきっかけに緊急時のラジオの重要性を再確認しました。いただいた意見を参考にし、より市民の皆さんに必要とされるような放送局になるべく邁進してまいります。

第3号議案次回開催日について

【会議名】第93回まえばしCITYエフエム番組審議会

【日時】令和3年5月21日（金）午前10時30分～

【会場】K[^]BIX 元気21 まえばし1F M-WAVE 第1スタジオ

上記日程で開催を予定しております。

以上